

# 令和4年度 事業計画

令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 1. 事業方針

NPO法人全国少年少女レスリング連盟の定款に定める目的達成のため、次の目標を掲げ運営する。

### 【重点目標】

#### ①全国的な会員の拡充

その具体的な数値目標として、現在の選手、審判、コーチの登録会員総数5,600名を10,000人にするために、その方策を検討し具現化していく。

#### ②優秀選手の発掘・育成事業

ブロック大会、エリートキャンプ等を通じて優秀選手を発掘し、連盟強化委員会とブロックの強化委員会が連携し、その方策を検討し具現化していく。

#### ③公認審判員および指導者の育成

審判委員会が発足し10年目を迎え、ブロックの審判員会が中心となり審判員の普及活動が確立されボトムアップに繋がっている。今後は更にカテゴリーIの取得者を育成するよう推進する。

指導者の育成については、連盟独自の講習会を開催するとともに、公益財団法人日本スポーツ協会の公認コーチ1やスタートコーチなど、公的資格を取得するよう働きかける。将来的にはクラブ内に1名以上の取得者を義務付けたい。

それぞれの目標達成に向け、連盟理事と各ブロックの理事が協力・連携し、期間を定め推進していく。

コロナ感染症の広がりにより、2020年度から2021年度にかけて全国選抜大会をはじめとする連盟事業、ブロック事業の殆どが中止を余儀なくされ、未だ制約された日常が続いている。

連盟は2023年に創立40周年を迎える。オリンピック後の文部科学省のスポーツ関連予算も削減される可能性もある。その記念事業の準備も含め連盟重点目標達成のために、中長期の計画を策定し、日本協会に頼らない安定した財政基盤を確立させる必要もある。

また、気候変動・環境問題、暴力・いじめ、男女平等をはじめとする、SDGs（エスディージーズ/持続可能な開発目標）にある17の目標を理解するために連盟の諸事業に取り入れ、2030年のゴールに向かって微力ではあるが踏み出していきたい。

### 【それぞれのターゲット】

#### 1. ブロックの組織化と事務局体制の確立と強化

公認審判員の養成、各種講習会やブロック大会の企画・運営、そしてローカル大会の掌握と公認審判員派遣など、事務局の仕事量が増え煩雑になりかねない。そこで役員も含めた人的協力体制を強化するとともに財源の確保をしなければ、ブロック内の講習会や大会などの諸事業の運営が難しくなってくる。よってブロック独自の財源確保、並びに組織化とその強化を図るとともに、役員を含めた事務局スタッフの拡充を図る。

#### 2. 体罰、暴力などの根絶のためコンプライアンス委員会の設置に向けて

指導者による体罰、暴力行為など、選手を取り巻く環境(アントラージュ)の改善のためにスポーツ庁をはじめ、日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会は、それらの根絶に向け啓発、実践活動を行っている。

当連盟でも大会時や練習時における、監督、コーチ、そして保護者による体罰、暴力行為がないか、根絶に向けて啓発、活動を行うためにコンプライアンス委員会を設置する。

#### 3. 指導者の育成 / 模範となる選手の育成

指導者資格制度の導入に向けて

①模範となる選手を育てる指導者を育成するため、指導者資格制度の導入に向け、計画・実行する。

②挨拶ができない、試合会場を綺麗に使えない、勝利一辺倒の指導に偏らず、保護者も含めたマナー教育を周知徹底していく。

※「来たときよりもキレイに!」「あくしゅ、あいさつ、ありがとう」の周知

#### 4. 公認審判員について

現在の公認審判員カテゴリーの中で、そのトップカテゴリーを目指し日々研鑽、努力する高い意識を持つ審判員の養成を行うなど、審判員個々のレベルアップとともにCategory I の取得者の増員を図る。  
また、クイーンズカップ、女子オープンの審判員は女性を中心に行えるよう、女性審判員を養成する。

#### 5. 専門委員会

①総務委員会、②指導者育成委員会、③広報委員会、④選手強化委員会、⑤マナー委員会、⑥審判委員会、⑦スポーツ環境委員会、⑧組織普及委員会、⑨スポーツ医科学委員会、⑩倫理委員会、それぞれの委員会は、定款に定める目的を達成するため、各ブロックと連携して、より活発に活動を推進していく。

#### 6. ホームページの有効活用

これまで連盟と各ブロックのお知らせや大会結果などを掲載してきた他、face book、Twitterなどのソーシャルメディアを通じ、広報活動を行ってきた。  
当該年度は、HPを刷新し、新たにブロックのページを設けた。適宜にニュース・ソースの配信できるようブロックの広報担当者の強化を図る。

#### 7. 全国大会開催について考える

令和4年度で39回を数える。これまで立候補し開催された以外では東京都の開催が最も多い。  
会員拡充のためには競技人口減少傾向にある県で開催し、その活性化を図る。  
例えば3年先まで開催地を決定し、開催までの期間に審判員の養成も含め選手拡充と強化に充て、小学校を卒業後も継続していくよう指導一貫システムを確立させる。

#### ■全国少年少女選手権大会 開催地

ブロック	回数	開催地	開催していない府県
東北・北海道	4	03青森、11福島、16秋田、30北海道	岩手、宮城、山形
東日本	16	01茨城、04東京、06群馬、08東京、12東京 17東京、20東京、21東京、23東京、24東京 25東京、26東京、29東京、31東京、32東京 33東京	栃木、埼玉、千葉、神奈川 山梨
北信越	5	05新潟、07石川、13富山、18石川、28新潟	長野、福井
東海	3	10静岡、14三重、22三重	岐阜、愛知
近畿	4	02大阪、19大阪、35大阪、36和歌山	滋賀、京都、兵庫、奈良
中国・四国	2	09島根、27広島	鳥取、岡山、山口、徳島 香川、愛媛、高知
九州	3	15福岡、34福岡、38熊本	佐賀、長崎、大分、宮崎 鹿児島
沖縄	0		沖縄

※第37回大会の北海道・東京は含まない。

#### 8. その他

各専門委員会規程をはじめ、定款に定める目的を達成するため、必要な規程の作成と、それに伴う連盟定款の見直しを行う。

## 2. 事業計画

### 令和4年度 事業計画

#### 1. 連盟主催大会

事業名	日程	会場	備考
令和4年度 ジュニアクイーンズカップ選手権大会	2022年 4月8日～9日	東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	
第39回 全国少年少女選手権大会	2022年 7月29日～31日	東京都渋谷区 国立代々木競技場・第一体育館	
2022年 全日本女子オープン選手権大会	2022年 10月15日～16日	静岡県焼津市 焼津市総合体育館	
第26回 全国少年少女選抜選手権大会	2023年 1月28日～29日	東京都板橋区 板橋区立加賀スポーツセンター	
第1回 U13ジャパンオープン・トーナメント	2023年 2月25日～26日	東京都板橋区 板橋区立加賀スポーツセンター	

#### 2. ブロック大会

事業名	日程	会場	備考
第39回 北日本少年少女選手権大会	2022年 4月29日～30日	福島県南会津郡 県立田島高校体育館	
第36回 東日本少年少女選手権大会	2022年 5月28日	東京都町田市 町田市総合体育館	
第23回 北信越少年少女選手権大会	2022年 11月	長野県	
第27回 東海少年少女選手権大会	2022年 10月2日	三重県四日市市 四日市市総合体育館	
第36回 近畿少年少女選手権大会	2022年 8月28日	兵庫県猪名川町 町立文化体育館イナホール	代行日 12月17日
第24回 中国・四国少年少女選手権大会	2023年 3月11日～12日	香川県善通寺市 善通寺市民体育館	
第34回 九州少年少女選手権大会			
第19回 沖縄少年少女選手権大会	2023年 2月	沖縄県島尻郡 南風原高校体育館	
第5回 かおりカップ北日本スーパーキッズ大会	2023年 3月18日～19日	青森県八戸市 八戸市武道館	
第27回 関東幼児レスリング大会	2022年 8月15日	千葉県 福太郎アリーナ	
第18回 近畿関西幼年選手権大会	2022年 9月18日	大阪府吹田市 北千里体育館	

#### 3. 審判講習会

事業名	日程	会場	備考
全国少年少女連盟 審判講習会 カテゴリー I	2022年 7月29日～31日	東京都渋谷区 国立代々木競技場・第一体育館	
全国少年少女連盟 審判講習会 カテゴリー I	2023年 1月28日～29日	東京都板橋区 板橋区立加賀スポーツセンター	
東北・北海道 審判講習会	2022年 4月29日～30日	福島県南会津郡 県立田島高校体育館	
東北・北海道 審判講習会	2023年 9月4日	福島県南会津郡 田島町民体育館	

事業名	日程	会場	備考
東北・北海道 審判講習会	2023年 3月18日～19日	青森県八戸市 八戸市武道館	
東日本 審判講習会（カテゴリーⅢ）	2022年 5月18日	千葉県松戸市 松戸運動公園体育館	
東日本 審判講習会（カテゴリーⅡ・Ⅲ）	2022年 10月8日～9日	神奈川県 逗子アリーナ	
北信越 審判講習会（カテゴリーⅡ・Ⅲ）	2022年 6月	石川県金沢市	
北信越 審判講習会（カテゴリーⅡ・Ⅲ）	2022年 11月	富山県	
東海 審判講習会（カテゴリーⅡ）	2022年 10月2日	三重県四日市市 四日市市総合体育館	
東海 審判講習会（カテゴリーⅢ）			
近畿 審判講習会	2022年 8月28日	兵庫県猪名川町 町立文化体育館イナホール	
中四・四国 審判講習会	2023年 3月11日～12日	香川県善通寺市 善通寺市民体育館	
九州 審判講習会（カテゴリーⅡ・Ⅲ）		熊本県玉名市 桃田体育館	

#### 4. 選手育成事業

事業名	日程	会場	備考
全国少年少女連盟 2022 エリート・キャンプ	2022年		
全国少年少女連盟 2022 スプリング・キャンプ	2023年		
東北・北海道 2022 エリート・キャンプ	2022年 8月12日～14日	青森県八戸市・八戸武道館 福島県広野町ふたば未来学園	いずれかの会場で調整中
北信越 2022 エリート・キャンプ	2023年 2月	石川県羽咋郡志賀町	
近畿 2022 エリート・キャンプ	2023年		
九州 2022 エリート・キャンプ		熊本県玉名市 桃田体育館	

#### 5. 普及事業

事業名	日程	会場	備考
1964 東京オリンピック開催記念 駒沢キッズレスリングデー	2022年 7月2日	東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	【主催】東京都生涯学習文化財団 東京都教育委員会
板橋区 レスリング・マット運動教室			

## 6. 理事会

事業名	日程	会場	備考
第1回理事会	2022年 6月	東京都渋谷区 Japan Sport Olympic Square 会議室	
第2回理事会	2022年 11月	東京都渋谷区 Japan Sport Olympic Square 会議室	
第3回理事会	2023年 3月	東京都渋谷区 Japan Sport Olympic Square 会議室	

## 7. その他の会議

事業名	日程	会場	備考
ブロック事務局長会議	2022年 7月29日～31日	東京都渋谷区 国立代々木競技場・第一体育館	
ブロック事務局長会議	2023年 1月28日～29日	東京都板橋区 板橋区立加賀スポーツセンター	
ブロック強化委員長会議			
ブロック強化委員長会議			

## 特定非営利活動法人 全国少年少女レスリング連盟

期間：2022年4月1日～2023年3月31日

### 専門委員会委員長

委員会	氏名	備考
総務委員会	鎌賀秀夫	
指導者育成委員会	筒井昭好	新任
広報委員会	大野豊重	新任
選手強化委員会	白井正良	
マナー委員会	松崎甚太郎	
審判委員会	黒野政康	新任
スポーツ環境委員会	桑田信明	
組織普及委員会	上誠一	新任
スポーツ医科学委員会	村上富栄	新任
倫理委員会	柏木景岳	新規・新任